

48V ハイブリッド システム

ガソリン システム事業部 副事業部長(技術統括担当) 執行役員 マーティン・クリューガー



ボッシュのパワートレイン電動化

48V ハイブリッドシステム



→ 48V ハイブリッド システムとは...

- ・CO₂規制値を手軽なコストで達成する優れたソリューション
- ・さらなるパワーネットの最適化と快適性の向上を実現
- ・新たなユーザーエクスペリエンスの提供
- → ボッシュは、EV移行への魅力的な架け橋を提供します



変化する期待値

行政は排出ガス量の低減を、ドライバーは更に多くの機能を追求



CO₂ 排出量 排出ガス規制の 厳格化



パフォーマンス、快適性 **ドライバーの期待値の 高まり**



95g CO₂/km in 2021



54.5 mpg (~102 g CO₂/km) in 2025



5L/100 km (~119g CO₂/km) in 2020



20.3 km/L (~114g CO₂/km) in 2020







内燃機関から電動走行へ

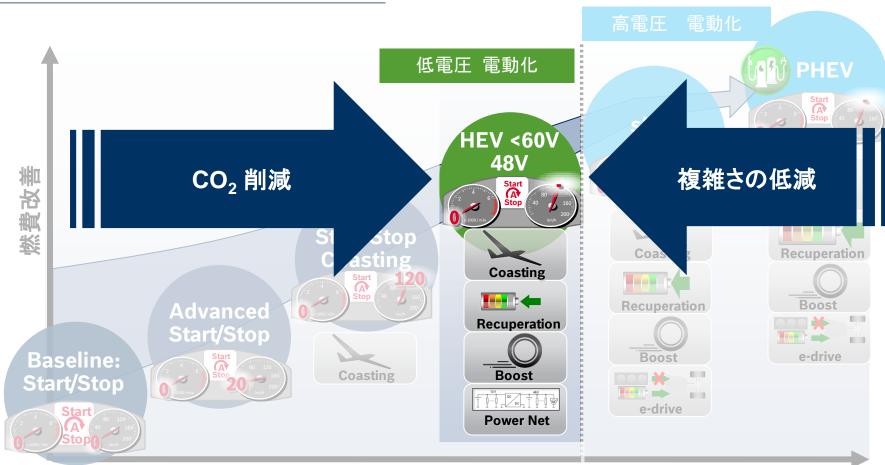
ドライバーの選択肢: 更に多様化するパワートレイン





電動パワートレイン - アーキテクチャー

ボッシュはあらゆるタイプの電動パワートレインを提供



システムの複雑さ/コスト

HEV: Hybrid Electric Vehicle sHEV: Strong Hybrid Electric Vehicle

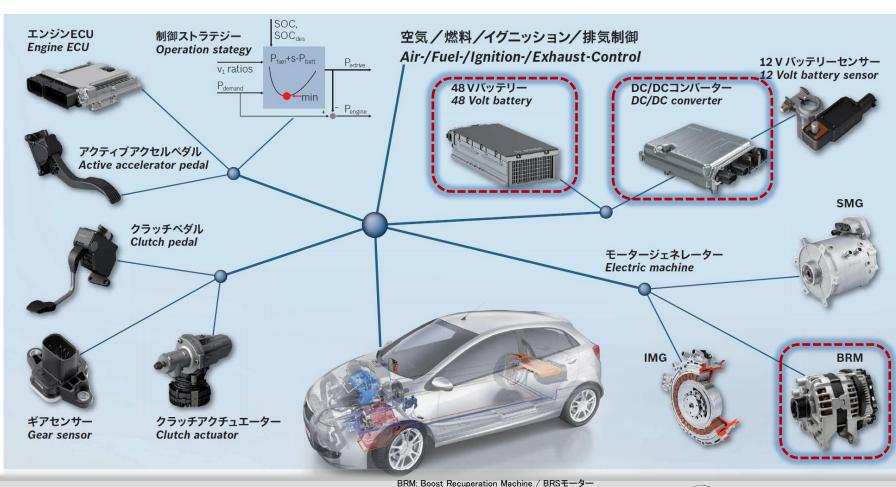
PHEV: Plug in Hybrid Electric Vehicle





48Vハイブリッドシステム用コンポーネント

ボッシュはコンポーネント単体のみならず最適化されたシステムを提供







CO。排出量低減のための魅力的なソリューション

費用対効果の高い電動化が確実な顧客利益に







48V ハイブリッドシステムの主な利点:

- 燃料消費量を最大で15%低減
- 最大150 Nmのトルクで更なる駆動力を向上
- 高電圧システムより簡易な感電対策
- 低コスト、車両への搭載が容易





48V パワートレインは CO, 排出量低減以上の価値を提供

•・・それはユーザー経験の更なる向上





まとめ

ボッシュはコンポーネント単体だけでなくシステム全体を提供



- 燃費、法規制、ドライビングの快適性は、将来の パワートレイン システムの主要なマーケットドライバー
- 今後10年は、モーターのアシストを受けながらも 内燃機関が主流



 48V ハイブリッド システムは、手頃なコストで CO₂ 排出量の規制値を達成する理想的なソリューション



48V ハイブリッド システムは、更なるパワーネット の最適化と快適性の向上を実現し、新たなユーザー エクスペリエンスを提供





